

モンゴル国の発展に 日本式工業高等専門学校が貢献する —その実状について—



特別講演会(元・千葉大学留学生による講演会)

日時: 2016年2月8日(月曜日) 16:10-17:40
場所: 千葉大学工学系総合研究棟2
7階大会議室

講演者

シルネン ブヤンジャルガル

- 1983年 モンゴル・ウバス県出身
- 2007年 佐世保高専電子制御工学科卒業
- 2007年 千葉大学工学部編入
- 2009年 千葉大学大学院修士課程(劉康志研究室2009-2011年)で工学修士の学位を取得。千葉大学修士課程在籍中、米国イリノイ大学大学院機械工学研究科修士課程に短期留学。
- 2011年 千葉大学大学院修了後、株式会社東芝やUSP研究所でエンジニアとして働きながら、「モンゴルを発展させ、日本のような国にしたい。そのためには技術の実践の場でリーダーとなれる人材をたくさん育てることが必要」と考えるようになり、日本の高度経済成長に大きく貢献した高専の必要性をモンゴルの教育関係者に説き、設立を求め続けた結果、モンゴルの教育関係者や投資家の協力と理解を得ることができ、2014年9月に「新モンゴル工業高等専門学校(New Mongol College of Technology)」を設立、初代校長就任。



主催: 千葉大学大学院工学研究科
国際ロータリー第2790地区米山記念奨学委員会